平成29年度 第3回四万十町人づくり委員会

【次第】

- 1. 開会
- 2. 委員長挨拶
- 3. 議事
 - 1) 平成29年度事業報告について

·未来塾(四万十町高校応援大作戦他) ··· P4~P6

・四万十塾 (イノベーター養成講座他) … P7~P11

・産業振興塾(農業者ネットワーク他) … P12~P14

2) 平成30年度事業説明について

·未来塾、四万十塾、産業振興塾 … P15~P17

3) その他

4. 閉会

日時: 平成30年3月27日(火) 14時~16時

場所:四万十町農村環境改善センター 大会議室

平成30年3月現在

四万十町人づくり委員会 名簿

※任期:平成29年10月1日~平成31年9月30日(2年間)

No.	氏 名	所 属 (役職等)	備考
1	武政 直人	四万十町商工会 (青年部長)	要綱第3条2(1)
2	林 伸一	P T A (町P連会長)	要綱第3条2(2)
3	川添 節子	窪川小学校校長	"
4	森本 民之助	窪川高校校長	"
5	岡村 健志	高知大学 地域連携推進センター (地域コーディネーター)	要綱第3条2(3)
6	吉本 悦子	公募委員	要綱第3条2(4)
7	新井みなみ	公募委員	"
8	門舛 俊也	高知銀行窪川支店 (支店長)	要綱第3条2(5)
9	岡田 光司	四万十町商工会 (経営指導員)	"
10	水間千津恵	四万十町観光協会 (事務局)	"
11	小野川貴江	(株)エコロギ−四万十 (企画・営業)	<i>''</i>
12	中野 千里	(株) 四万十ドラマ (道の駅駅長)	11

○四万十町人づくり委員会設置要綱

(設置)

第1条 四万十町の目指すべき将来像の実現に向け、地域の持つ力や可能性を生かした自主自立のまちづくりを進めていくために必要となる地域や産業を支える人材の育成について、中長期的な視点に立ち、目指すべき方向やその方策等を定めるため、四万十町人づくり委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

- 第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。
 - (1) 人材育成にかかる基本方針及び計画の策定に関すること。
 - (2) その他人材育成にかかる計画に関すること。

(組織)

- 第3条 委員会は、委員20名以内で組織する。
- 2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから町長が委嘱する。
 - (1) 町内で産業を営む者
 - (2) 教育関係者
 - (3) 学識経験者
 - (4) 公募による者
 - (5) その他町長が必要と認める者

(委員の任期)

- 第4条 委員の任期は2年とし、再任は妨げない。
- 2 補欠の委員の任期は、その前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

- 第5条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によってこれを定める。
- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を 代理する。

(会議)

- 第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長が議長となる。
- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。 (事務局)
- 第7条 委員会の事務局は、四万十町人材育成推進センターに置く。 (季任)
- 第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は委員長が委員会に諮り定める。

附則

- この告示は、公布の日から施行し、平成27年7月1日から適用する。 附 則
- この告示は、公布の日から施行し、平成29年4月1日から適用する。

四万十町人づくり戦略

【目指す将来像】

「山・川・海 自然が 人が元気です 四万十町」

地域の特性や可能性を知り、新たな価値を創造し、志を持って明るい未来の実現に向かって挑戦する人財

【基本目標と施策の方向】

- ①未来塾…四万十町の未来を元気にする人財
 - ・地域の魅力や特徴を知り、愛着と誇りをはぐくむ学習活動の推進
 - ・発達段階に応じたキャリア教育の充実
 - ・家庭、学校、地域が連携し、地域の特色ある教育を推進
- ②四万十塾…四万十町の地域を元気にする人財
 - ・地域活性化の課題意識醸成の場の創出
 - ・地域リーダーの育成と住民協働体制の強化
 - ・地域間及び人財ネットワークの形成
- ③産業振興塾…四万十町の産業を元気にする人財
 - ・個々が向かうステージに合わせた支援(経営者、管理者、プレイヤー)
 - ・自発的な志向のもと目標を実現するために挑戦する人財の支援
 - 各分野からプロフェッショナルを招き、産業人の育成を推進

育

わが町の元気をつくる 次代の人財 活

わが町の地域を活性 化する人財 (本)

わが町の産業を支え発展させる人財

【視点1】 地域に愛着と誇りを持つ

【視点2】 地域の活性化を目指す

【視点3】 住みやすい環境をつくる

【視点4】 教育や文化水準を高める

【視点5】 未来志向、世界に目を向ける

【地方創生】人口減少社会を見据えた「自律と共生のまちづくり」

【未来塾】 ~わがまち四万十町の未来を元気にする人財の育成~

施策 1 四万十町高校応援大作戦①

概要

町内高校の存続と魅力化を将来のまちの課題としてとらえ、地域や行政、関係機関との連携のもと効果的かつ持続可能な魅力ある学校づくりを目指す。

実施状況

町営塾「じゆうく。」の運営

- ①事業内容 窪川高校生・四万十高校生の学力向上支援 教育支援センター通室生への支援
- ②通塾生の状況
 - ・通塾申請者数 くぼかわ 47名/99名中

しまんと 32 名/52 名中 教育支援センター児童生徒 4 名

・通塾平均者数 くぼかわ・しまんと各教室とも 8~9名(4月~7月)

※定期試験前は各教室とも 15 名~20 名程度

教育支援センター生徒 くぼかわ3名 しまんと1名 ※他の町内不登校児童生徒への働きかけも実施中





③学習内容等

学習コース

家庭学習課題や学習内容の定着への自学自習支援=学習の自立への取組 国社数理英を対応するが、塾生希望は主に数英が中心

「時間割」に基づく教科別講義の開始=学習課題を焦点化した取組

- 英語コース
 - 9月より開始。町内在住の英語アシスタント2名採用 英検準2級・2級の資格取得を目標=学習への興味・関心の向上 参加塾生 くぼかわ4名 しまんと4名
- 探究学習

くぼかわ・しまんと各教室とも2週間に1回実施=学ぶ意欲喚起 各回10名程度が参加

例:「3 つの学問的視点(経済・心理・民俗)からみるよさこい祭り」 「あなたはまだ知らないイスラムの美しすぎる世界」

• 体験型学習

「流しそうめん大会(塾生企画)」夏季休業中に両教室合同実施(60名)「アート de アッと驚くツアー」県立美術館・絵金蔵での学習(11名)

課題・方針等

- ◎ 定期的な通塾が少ない生徒への働きかけ(面談実施等)
- ◎ 通塾の為の制約解消(汽車や迎えの時刻、部活動・アルバイトとの兼合い)
- ◎ 英語コースへの通塾呼びかけ(新規通塾生の開拓)
- ◎ タブレット PC を活用した学習(スタディサプリ)への誘導、検証
- ◎ 高校への情報提供の迅速化、正確性の確立
- ◎ 探究学習等の内容、スタッフの指導力の質向上

施策 1 四万十町高校応援大作戦②									
概要	町執行部と各校生徒会執行部の対話による機会を通じて、生徒の意見や考え方を把握								
	し、高校応援施策を推進し、生徒自身の意欲醸成や行政への関心につなげていく。								
実施状況	➤ 生徒会活動支援事業								
	①事業内容 H28 年度実績 行政懇談会(3回)実施								
	生徒会プロジェクト支援等(学校ポスター作製等)								
	※H29 年度は学校の要望に応じて協力・支援								
	生徒会活動支援以外								
	②H29 年度 窪川高校の「総合的な学習の時間(1年生)」への参画								
	窪川高校 1 年団教員との協働による授業づくり								
	「地域を知り、自分の在り方を考える(17時間協働)」スタッフ4名 4テーマ:観光・移住・商品開発・駅前開発のおける地域活性化の学習								
課題・方針等	◎ 高校教職員との情報共有								

施策 1 四万十町高校応援大作戦③								
概要	高等教育機関への訪問や学生との交流を支援し、進学に対する動機づけを向上させる。							
実施状況	➢ 高等教育体験事業							
	①事業内容 大学オープンキャンパスへのバスツアー							
	高知大学・高知工科大学・高知県立大学・高知学園短期大学 訪問							
	②参加状況 窪川高校 17名 (1年7名、2年5名、3年5名)							
	四万十高校9名(1年3名、2年3名、3年3名)							
	以上、延べ人数							
	バスツアー以外							
	③高知大学との部活動交流							
	大正・十和地域中高連携校と高知大学とのバレーボール部交流練習							
	H29 年度 1月27日 高知大学にて実施予定							
課題・方針等	◎ 進路への意識付けの観点から、高校 1・2 年生への参加呼びかけ継続							
	◎ 中学・高校・大学との日程調整							

施策 1 四万十町高校応援大作戦④								
概要	町内外の交流や研修事業、部活動及び寮運営費助成を両教育振興会を通じて行い、保護							
	者負担の軽減と学校生活の活性化を図る。							
実施状況	▶ 教育振興会支援事業							
	①事業内容(H29 当初予算:単位千円)							
	窪川高校教育振興会補助金 (予算:805 千円)							
	スタディサプリ3年生利用料 (289)・町内外交流に係る移動経費等(516)							
	四万十高校教育振興会補助金 (予算:3,142 千円)							
	交流・研修事業等一般事業(540)、部活動・専門指導員招聘事業(2,362)							
	寮運営費補助(240)							
課題・方針等	◎ 振興会事務局(高校)の負担							
	◎ 振興会事務局と地域の連携、活動の活性化							

施策 2 小中学	生等への支援							
概要	学力向上を柱に、児童生徒及び保護者への意欲醸成を図り、一人ひとりの夢・志を実現 できる教育環境づくりを推進する。							
実施状況	▶ 教育講演会①事業内容 学ぶ意欲の醸成や多種多様な社会性を学ぶ機会提供中学生を対象に、挑戦している講師を招聘							
	②実施状況 H28 年度 「文武両道のすゝめ」(280 名参加) 浜田一志先生 東京大学野球部監督・Ai 西部学院塾長 H29 年度 「中学、高校生の時にやっておく3つのこと」 10月13日開催(380 名参加) 左今克憲先生 株式会社アグリゲート代表取締役							
	➢ 家庭内教育力の向上・スポーツ交流等 ①事業内容 高知大学出前公開講座(後掲)、高知大学とのスポーツ交流(後掲)							
	▶ 中高連携支援・小中学校加力への支援①事業内容 ア)興津中学校学習支援(夏季休業中の加力補習担当)イ)町内中学校での探究学習「織田信長と桶狭間の戦い」							
	②実施状況 ア) H29 年 7 月~8 月 18 日実施(1 日 2 時間、2 人勤務) イ) H29 年 10 月 19 日(大正中学校)・11 月 13 日(十川中学校)							
課題・方針等	◎ 町教育委員会事務局・町教育研究所・人材育成推進センターとの連携強化◎ 保幼・小・中・高連携のための事務局機能強化							

【四万十塾】 わがまち四万十町の地域を元気にする人財の育成

施策1 地域イノベーター養成講座

概要

「地域のために何かしたい」「起業をしてみたいけど、まだ勇気がない」「何をして良いのかわからない」等々、そういった想いを持った方々が地域の活性化や課題解決をジブンゴトとして捉え、チャレンジし続ける人材を育成する。

実施状況

■ 地域イノベーター養成講座

委託先:高知大学地域協働学部コミュニティデザイン研究室 (須藤 順 講師)

受講生:9名

〔第1回目〕開催日:平成29年6月25日(日)

会 場:四万十町役場本庁東庁舎1階多目的ホール







〔第2回目〕開催日:平成29年7月23日(日)会場:地域交流センターたのの







[第3回目] 開催日: 平成29年8月20日(日)

会 場:シェアオフィス 161







[第4回目] 開催日: 平成29年10月22日(日) 会場: オートキャンプ場ウエル花夢







[第5回目] 開催日: 平成29年11月26日(日)

会 場:農村環境改善センター





〔第6回目〕開催日:平成29年12月17日(日)

会 場:農村環境改善センター







事業の方針

< 方 針 >

地域イノベーター養成講座は、誰かが知識や方法論を教えるのではなく、受講生一人 ひとりと大学生メンターが一緒にマイプロジェクトを進め、喜びや悩み、想いを共有し ながら一歩ずつ前に進んでいくことを目指す。

成果・課題等

く成 果>

- 様々な職種や年代の町民が、同じ目的のもとで受講することにより、地域間や異年齢間の交流が促進された。
- 受講生の中から、四万十ビジネスプランコンテストに応募した者や、自らが作った物 を試験的に販売する者がいる等、小さくではあるが自分が思い描いたプランの実現に 向けて活動している受講生を生み出している。

<課題>

- 長期的な講座となるため、受講生の気持ちを切らせないような仕掛けが必要。
- 講座運営を行う委託先の検討。

施策2 四万十ビジネスプランコンテスト

概要

町内の活性化や地域課題をジブンゴトとして捉え「チャレンジする人材」への支援として開催する。当コンテストは、町内で新しいビジネスや事業、その他四万十町を元気にする取り組みを行いたいと考えている方のプランを一つでも実現するために開催する。

実施状況

■ 四万十ビジネスプランコンテスト

○募集プラン 四万十町の活性化や地域課題解決に繋がるアイデアやサービス

四万十町の資源を活用したアイデアやサービス

○大賞 1名に活動資金として100万円(予定)

〇主催 四万十町

〇共催 一般社団法人四万十町商工会、高知大学、

高知銀行、四国銀行



〇 支援体制

町内の金融機関や四万十町商工会等も、このコンテストに参画しており、コンテスト終了後も、応募されたプランがより多く実現できるよう支援を行う予定。

○ 応募プラン数 22件

○ 最終審査会 日 時 : 平成30年2月18日(日)9:30~

会場: 四万十町役場本庁西庁舎1階・ふれあいホール

〇 受賞者

大 賞 橋本 章央 氏 「小さな OUCHI プロジェクト」

高知銀行賞 杉谷 真理 氏 「support of smile」 FoundingBase賞 新井 みなみ 氏 「しまんと山楽部」 CAMPFIRE賞 多田 大哉 氏 「Workshop 40010」







〇 成 果

本町のビジネスプランコンテストは、良いプランを選定するだけではなく、応募者同士が交流する事により、互いのプランを協力し合いながら実現に向けて応援する場づくりとしての機能を有している。今回、その目的に沿って、コンテスト終了後も応募者同士が交流しながら互いのプランを応援している事が、今回の成果として挙げられる。

課題・方針等

< 方 針 >

町内で新たな活動を生み出すきっかけとなり、一人でも自分のプラン(夢)を実現できる町になるような取り組みとする。

<課題>

- 応募者の確保、応募プランを実現するための支援体制の構築
- コンテストの運営団体等の確保

施策3 高知大学連携事業

概要

高知大学とは、①人材の育成に関すること・②高知大学の教育及び研究に関すること・③高知大学に在学する学生の地域学習及び研究機会の拡大に関すること・④四万十町の計画などに関すること等を、具体的かつ実践的に取り組む事を目的に、平成27年3月に連携協定を締結している。現在は、その協定に基づき、町民を対象とした講座や講習会の開設、地場産品等の研究等を協働で推進している。

実施状況

■ 高知大学出前公開講座

高知大学の教員等が地域に出向き行う講座で、本町では「子育て世代」をターゲットとした取組みを行っている。

◎平成 29 年度高知大学出前公開講座 in 四万十町

[第1回]「谷やん体操で学ぶ英語のリズムとイントネーション」 (受講者8名) 高知大学教育学部 教授 谷口 雅基 先生

<日時>11 月 16 日 (木) <会場>十和地域振興局

〔第2回〕「高知県とカツオ~カツオ資源の持続可能性を考える~」 (受講者 17名)

高知大学副学長 教授 受田 浩之 先生

<日時>11 月 20 日 (月) <会場>四万十町役場本庁東庁舎

[第3回]「子どものほめ方・叱り方~子育てに応用できる心理学~」 (受講者 25名)

高知大学教育学部 教授 玉瀬 友美 先生

<日時>11月29日(水) <会場>大正地域振興局







■ スポーツ交流事業

高知大学等の運動部と連携し、町内の中学生・高校生の競技レベルの向上と高等教育機関等への関心を深めることを目的に実施している。

◎高知大学少年サッカー教室

町内のサッカークラブを対象として、7月17日に開催。 今年度は、もう1回程度開催する予定。

◎高知大学バレー教室

十川中学校・大正中学校・四万十高校のバレー部を対象として、昨年度から開催。今年度は1月27日に高知大学・朝倉キャンパスで開催する予定。





課題・方針等

く方 針 >

大学との連携により、高等教育機関の知見を活用した各種施策の推進と、町内の子ども達に進学等への関心をより一層深めていく。併せて県外出身者が多い学生に対し、これらの活動を通じて、四万十町のファンとなるきっかけの場とする。

<課題>

●大学との継続的な関係性の保持、事業の受け皿となる庁内組織の確保。

施策4 その他、四万十塾人材育成事業

概要

地域を元気にする人財の育成をテーマとしている「四万十塾」は、「未来塾」「産業振興塾」と比べ、対象となる層が比較的幅広い。そのため、商工会をはじめとした他の団体と連携し、四万十塾を主体とした人材育成事業の推進と、これまで町が主催する講座等に参加しなかった人材等の発掘を図る。

実施状況

■ 40010 フィールドミーティング(四万十商工会事業) ※一部提携

町内の若手を対象とした事業で、参加者同士が日々の生活において、それぞれが連携できるような関係性の構築を目的に開催。今年度は、これまで3回開催している。







■ 若手異業種交流会事業

町内に在住もしくは勤務している若者(40歳以下)を対象とした異業種交流事業 を開催し、日常生活において定期的に交流する関係性を各々が構築できるよう促す。







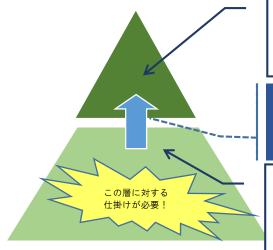
課題・方針等

< 方 針 >

これまで人材育成事業を始めとしたあらゆる施策に関心のなかった層が、関心・興味を持つような仕組みと、継続的な啓発や育成を目的に、敷居の低い講座等の開設も図っていく。

<課題>

- ●人材育成事業を受講してもらいたい人材等への参加促進
- ●上記のような人材や層に対する広報宣伝



〔町の施策に関心のある層〕

自らが進んで研修等を受講する層で、現在 の四万十塾等の受講者は、この層の方が多 い。

関心のない層が、参加しやすい講座等を提供し、少しでも町政に関心を持ち、今後主体的に活動する人材となるような仕掛けが必要。

〔人材育成等の施策に余り関心のない層〕

町政等にあまり関心がない層。本町においては、人材育成事業等を通じて、自ら進んで関心を持つようになれば、地域を支える人材の育成や確保が図られる。

【産業振興塾】 ~わがまち四万十町の産業を元気にする人財の育成~

施策1 暮らし・産業継承人材創出事業

概要

中山間地域の暮らしや産業を守り、次世代へと引き継いでいくため、若い農業者を対象 に、仲間づくりと地域産業の新たな仕組みづくりを主体的に学ぶ場を提供することに より、地域産業の担い手、地域リーダーを創出する。

実施状況

▶ 農業者ネットワーク ("人と人、人と地域をつなぎ、現在と未来をつなぐ")

参加者:34名

内訳 ※①地区別 / 郷分 9, 立西 2, 松葉川 7, 仁井田 4, 東又 4, 志和 1, 興津 2, 大正 3, 十和 2 ※②類型別 / 生姜 12, 施設園芸 9, 有機 4, 花卉 3, 畜産 2, 露地野菜 2, 椎茸 1, 法人 1

【第1回 農業者ネットワーク会議】

開催日:平成29年7月18日(火) 15:00~17:00 内容:グループワーク・農業経営に関する情報交換





NW に期待すること

- 集まりたくなること
- 魅力があること
- ・参加者同士の交流
- 視察研修

【第2回 農業者ネットワーク会議】

開催日:平成29年9月11日(月) 13:30~17:15 内容:地元講師3名による講演・個別テーマの掘り下げ



桐島畑 代表 桐島正一氏 ≪桐島畑の作る事≫



むらかみ農園合同会社 代表社員 村上智之氏



株式会社サンビレッジ四万十 代表 浜田好清氏

≪むらかみ農園の取り組み≫ ≪一集落農場方式から株式会社化≫

【第3回 農業者ネットワーク会議】

開催日:平成30年2月21日(水) 13:30~16:00

内 容:講演『生産~消費のバリューチェーンをつなぐアグリゲートから見たこれから目指して欲しい農業』

講師 株式会社アグリゲート代表取締役 左今克憲氏





課題・方針等

- ◎ 参加者の営農類型、価値基準(求めているもの)が多様であること
- ◎ A)興味のある者で研究会、B)全参加者対象の勉強会、C)関係機関等への橋渡し
- ◎ 事例を一つひとつ積み上げていく地道な活動を展開し、農業者NWの取組みの 浸透と定着を図っていく。

施策2 人材育成情報発信事業

概要

産業人材育成のため、四万十町内の事業者等に対して、国・県・町などが開催するセミナーや研修会、人材育成に係る補助金などの情報を一元化し発信することで、町内事業者等のセミナー参加や人材育成(社員教育)を支援する。

実施状況

➢ 四万十町 HP 内に「人材育成推進センターHP」を開設(H29.9)。







【産業振興塾】

- 一現在準備中—
- 農業者ネットワーク
 - → 1年間の活動報告
- ・サポート事業、支援制度
 - → 関係課との内容調整
- U I ターン者向け情報
 - → 建設課(住宅支援施策)

➢ 四万十町役場公式ページ Facebook に投稿(随時)





課題・方針等

- ◎ 発信する情報の充実化(セミナー等の情報収集・掲載承諾など)
- ◎ 発信方法の工夫(関心をもって読んでいただける文章、デザイン構成など)
- ◎ 双方向の情報のやりとり(情報共有)
- ◎ 継続した取組みの展開

【参考】

◆ セミナー等の情報収集先(案) 経済産業省(中小企業庁)、高知県、高知県産業振興センター、 高知大学、土佐FBC、高知商工会議所、四万十町商工会 ほか

施策3 町内事業者人材育成支援事業

概要

産業人材育成のため、四万十町内の事業者等に対し、社員教育の重要性について啓蒙するとともに、社員教育や人材育成計画等の策定を支援する。

実施状況

①経営力強化セミナーの開催 (共催 四万十町商工会)

講師:吉井裕之氏(高知県移住促進・人材確保センター/中小企業診断士)

備考:「経営力強化セミナー」→「個別相談会」→「社員研修促進事業費補助金」

【第1回】開催日:平成29年6月22日(木) テーマ:『稼ぐカ』(法則と戦略)

受講者:9事業所 12名

【第2回】開催日:平成29年9月29日(金)

テーマ: 『人を生かすカ』(従業員が成果を出す教え方など)

受講者:10 事業所 11 名

【第3回】開催日:平成29年12月1日(金)

テーマ:『利益を出す力』(儲かる仕組みが肌感覚でわかる)

受講者:12 事業所 16 名







②新入社員・若手社員合同研修の開催 (共催 四万十町商工会)

講師:吉井裕之氏(ビジネスバンク代表) 【第1回】開催日:平成29年5月19日(金)

テーマ:『仕事に必要なコミュニケーション力を養う』

受講者: 12 事業所 16 名 / 町役場新採職員 11 名 計 27 名

【第2回】開催日:平成29年7月21日(金)

テーマ: 『方眼ノートを活用して論理的に物事を用紙1枚でまとめる』

受講者:7事業所 8名 / 町役場新採職員 9名 計17名







課題・方針等

- ◎ 次年度の事業企画の立案(テーマ設定、講師選定、受講対象者 ほか)
- ◎ 本事業の継続性の確保(関係機関・外部講師との緊密な連携、意思疎通)
- ◎ 事業成果の検証方法・判断基準の具体化

【未来塾】 ~わがまち四万十町の未来を元気にする人財の育成~

四万十町高校応援大作戦 [目標:地元入学者率 H27:34%→H31:60%]

まちの重要な人材育成の教育現場である町内高校の持続可能な魅力ある学校づくりと、生徒一人ひとりの希望進路の実現を応援し、社会で活躍することができる生徒をはぐくみ、地域の活性化につなげていく。

①町営塾「じゆうく。」の運営

➤ 事業主体 四万十町 (運営委託: ㈱FoundingBase+高校魅力化支援隊)

➢ 対象者 窪川高校・四万十高校に在籍する生徒で通塾を希望する者

四万十町教育支援センター通室生で通塾を希望する児童生徒等

▶ コ ー ス 学習コース・英語コース

➤ スタッフ 塾長1名 くぼかわ…団長1名+支援隊2名 しまんと…団長1名+支援隊2名

(スタッフ7名)

両塾共通…英語アシスタント(町内講師1名)

②高校魅力化コーディネーターの配置

高校の特色ある教育活動の魅力をさらに進めるため、地域や行政とのパイプ役として配置する。

▶ 事業内容 窪川高校に魅力化支援隊2名を配置(広報、総合学習の支援、町営塾との連携等)

③通学助成事業

町内高校に通学する生徒の保護者負担の軽減と町内高校への進学の促進等を図る。

▶ 事業内容 定期乗車券の購入費の1/2補助。実質負担月額上限(町内)3,000円(町外)5,000円

④高等教育体験事業

高等教育機関への訪問や学生との交流を支援し、進学に対する動機づけを向上させる。

▶ 事業内容 大学オープンキャンパス参加、大学生との交流事業等

⑤高校生海外研修事業

異文化の環境で英語に親しみ、国際的な視野を広げ、様々なことに挑戦する意欲をはぐくむ。

▶ 事業内容 高校生10名、引率2名(予定:8月、カナダ、2週間)

⑥高校生就職フェアの開催

高校生の就職先の選択肢を広げるため、町内企業が自社の魅力を発信できる機会を提供する。

▶ 事業内容 就職希望の高校生と新卒者の採用予定がある町内企業の参加により企業説明会を開催。

⑦教育振興会支援事業

交流・研修事業、部活動及び寮運営費への助成を両教育振興会を通じて行い学校生活を応援する。

➢ 事業内容 窪川高校教育振興会補助金、四万十高校教育振興会補助金 学力向上対策、町内外交流、部活動の専門指導員招聘、寮運営助成

2. 小中学生等への支援

学力向上を柱に、児童生徒及び保護者への意欲醸成を図り、一人ひとりの夢・志を実現できる 教育環境づくりを推進する。

▶ 事業内容 教育講演会(学ぶ意欲の醸成や多種多様な社会性を学ぶ機会提供) 家庭内教育力の向上、スポーツ交流等(高知大学出前公開講座) 中高連携等支援(補習・総合学習、部活動支援)

~【未来塾】構想(イメージ)~ 未来を担う子どもの育成 夢や志を持ち、必要な力を身につけ、次代の担い手として活躍できる子どもの育成 町内(就) 町外(進・就) 方策1. 地域の魅力や特徴を知り、愛着と誇りをはぐくむ学習活動 高校 方策2 発達段階に応じたキャリア教育 高等学校 卒まっ 方策3. 家庭・学校・地域が連携した特色ある教育の推進 でし 中学校 ~ 「やさしい教育のまち」ブランド化 ~ 「子育て応援」 つかりサ ①高校応援大作戦 … 町営塾、部活動・学校生活支援 小学校 妊娠・出産・育児 連 子育て家庭支援 ②小中学校等 … 学校支援(補習~地域学、知徳体) 携 幼児教育充実 幼稚園 ③保護者等 … 家庭学習・生活習慣確立(意識醸成) 仕事と家庭の両立 子育て支援充実~魅力ある学校づくり~地域の活性化へ 移住 · 定住支援 保育所 「人口減少克服と地方創生」 将来のまちづくり基盤である子どもの育成は、持続可能な地域社会の課題を解決する最も的確で効果的な施策

【四万十塾】 ~わがまち四万十町の地域を元気にする人財の育成~

1. 地域イノベーター育成事業

[目標:地域イノベーター数 H31:20人]

※平成29年度認定者 7人

地域の活性化や地域課題解決に挑戦する人材や、地域に対する想いのある人材に対して、必要な知識・技術の習得を支援するとともに、地域で挑戦し続ける人材を地域イノベーターとして認定し、自分の想い(プラン)を実行する人材を育成する。

- ➢ 事業内容 課題解決や体験型を含む主体的かつ協働的な連続講座である地域イノベーター養成講座の開催
- ▶ 事業主体 四万十町(運営委託:高知大学)
- ➤ 対 象 者 四万十町内の活性化に寄与する意思のある者
- ➤ 受講料 8,000円(町外在住者は16,000円)
- ➤ 受講期間 6月~12月までの間(年6講座程度)

※「地域イノベーター」修了・認定 (ネットワーク形成:情報共有、政策提案、活動の場)

2. 四万十ビジネスプランコンテスト事業 [目標:事業プランの実施 H31:5件]

四万十町で地域課題の解決に向けて取り組む人材や、町内で創業を目指す人材を発掘・誘致することにより、地域の活性化と産業等の振興を図る。また、当該事業を実施することにより、U・Iターンへの足がかりや、町内に様々な活動に対して挑戦する風土を作ることを目的とする。

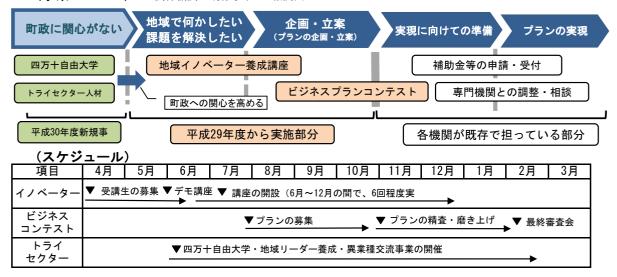
- ➤ 事業内容 町の活性化や地域課題解決に繋がるアイデアやサービス、町内の資源を活用した アイデアやサービスをテーマとしたビジネスプランコンテストの開催
- ➤ 事業主体 四万十町 (一部委託)
- ➢ 対 象 者 町内の地域課題解決に向けて取り組む者、又は町内での創業を希望する者やその プランを有する者。
- ▶ 開催時期 11月~2月頃(ただし、応募プランの精査等を行う期間を設ける。)
- ⇒ 賞 金 大賞受賞者に、活動資金として100万円(上限) ※商工業振興助成金として
- ➤ 協力機関 高知大学、四万十町商工会、町内の金融機関 等
- 冷備 考 当該事業は、地域課題解決や創業を目指す人材の発掘・誘致、U・Iターンのきっかけ等が 目的であり、大賞受賞者や応募者等に対する具体的な支援は、専門機関(商工会・金融機関等)からの協力も得て行う。

3. 四万十トライセクター人材育成事業 [目標:他の人材育成事業受講者数 H31:延べ20人]

町内の活性化や課題解決に比較的関心のない人材や、新たな学びを望んでいる人材に対し、地域 振興等を基本としつつ、様々な活動に対する知見を提供する事により、町政や人材育成事業等への 関心を高め、「地域」「民間」「行政」の垣根を超えて、地域の活性化に挑戦する人材(トライセ クター)の育成や発掘等を目的とする。

- ▶ 事業内容 ① 四万十自由大学(仮)事業(様々な学びを提供する講座等の開催)
 - ② 地域リーダー養成事業 (活性化を目的とした講演会等の開催)
- ▶ 事業主体 四万十町 (一部委託)
- ➤ 対 象 者 町内で新たな学びの場を望んでいる人材 等
- ➤ 開催期間 7月~2月頃までの間

(事業フェーズ) ※関係機関や既存事業との相関図



~わがまち四万十町の産業を元気にする人財の育成~ 【産業振興塾】

1. 暮らし・産業承継人材創出事業

[目標:専門部会数 H31:3部会]

中山間地域の暮らしや産業を守り、次世代へと引き継いでいくため、若い農業者を対象に、仲 間づくりと地域産業の新たな仕組みづくりを主体的に学ぶ場を提供することにより、地域産業の 担い手、地域リーダーを創出する。

- ①農業者ネットワーク会議の企画運営 ➤ 事業内容
 - ◆農業経営に関する情報交換会やテーマ別勉強会、専門講師による講演会等を開催。
 - ②専門部会の活動支援
 - ◆テーマ別の専門部会において、農業者自ら主体的に取り組む実践プランを支援。
- 地域産業の後継者や将来の地域リーダーとして期待される者 > 対象者

(事業フェーズ)

ネットワーク構築

集合地 仲間づくり 課題・悩みの共有

企画・立案

専門部会 仕組み・人材づくり 夢・志の共有

プランの実現

販路拡大・経営安定 法人化・地域商社化 UIターン推進 など

目指す方向

生産活動の継続 就業機会の創出 新規就農の増加 など

「産業振興塾」が担う部分

各機関が既存で担っている部分

「目標:ユーザー登録数 H31:20社]

2. 人材育成情報発信事業

産業人材育成のため、四万十町内の事業者等に対して、国・県・町などが開催するセミナーや 研修会、人材育成に係る補助金や支援制度などの情報を一元化し発信することで、町内事業者等

のセミナー参加や人材育成(社員教育)を支援する。

(発信情報) 町などが開催するセミナー等の情報、人材育成に関する支援制度等

(発信方法) HP、メール、SNS

(収 集 先)経済産業省(中小企業庁)、高知県、高知県産業振興センター 高知大学、土佐FBC、高知商工会議所、四万十町商工会 ほか

3. 町内事業者人材育成支援事業

[目標:社員研修受講者数 H31:30人]

産業人材育成のため、四万十町内の事業者等に対し、社員教育の重要性について啓蒙するとと もに、人材育成計画等の策定や中核人材の育成・確保に向けた取組みを支援する。

①経営者向けセミナー等の開催

- 「採用力の向上」や「従業員が成果を出す教え方」など、経営者の動機付けを目 ≫ 車業内窓 的としたセミナーを開催し、人材育成計画等の策定に着手する事業者を募る。
- > 対象者 町内の事業所の経営者層
- 3回程度/年 ➤ 実施回数

②専門家個別相談

- ➤ 事業内容 町商工会との連携により、人材育成や人材確保等に関する個別相談会を実施する。
- ➤ 実施回数 経営者向けセミナーとセットで3回程度/年

③社員向け研修等の開催

- 社会人として必要なビジネスマナーやコミュニケーション力に関する研修 ➤ 事業内容
- ➤ 対象者 町内の事業所に勤務する新入社員及び入社3年程度の方
- ➤ 実施回数 2回/年

(スケジュール)

項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全体会 農業者ネットワーク 専門部会》				視察研修 ▼				全体会議② ▼			全体会議③ ▼	→
経営者セミナー等	- *		セミナー① ▼)		セミナー(2 ▼	2)		セミナー(▼	3		
社員向け研修		初回研付	· 多 フ	'ォロー研(▼	修							

四万十町人づくり委員会

【事務局】四万十町人材育成推進センター

〒786-0008 高知県高岡郡四万十町榊山町3番7号

(四万十町農村環境改善センター内)

TEL: 0880-22-3163 FAX: 0880-22-3123